



令和2(2020)年度

# 栄南中だより

札幌市立学南中学校

<https://www.sakaeminami-j.sapporo-c.ed.jp/>

4月号(2020.5.8)

## 未来は変えられる。今を頑張りましょう！ 校長 吉本 晋

5月に入り、校庭の桜も満開になり、例年と変わらない美しい花を咲かせています。グラウンド改修の最後の工事や校地内の樹木の剪定など予定された作業も順調に進んでいます。

本校ホームページで行ったアンケートの回答にご協力いただきありがとうございました。「現在の健康状態はいかがですか」の問いに対して回答者全員が「よい」と答えていましたので、教職員一同、ほっと一安心しております。また、先日はお子様と直接話をして生活状況や心の様子を把握するために電話をさせていただきました。ホームページで予告していましたが、突然のお電話にもかかわらず保護者の皆様からも生徒の生活の様子を伝えていただき、感謝しております。担任も久々に聞く生徒の元気な声に安堵の表情を浮かべつつも、先の見えない現状を大いに心配しておりました。

本校は交通の要所に立地していますが、遮音に優れている校舎には自動車や飛行機の音がほとんど入ってきません。大きな車両が通過しても振動を感じたことはありません。そんな、堅牢で遮音に優れた校舎は生徒がいないため、ますます静まりかえっています。生徒の姿がなく、笑い声がない学校はすべてがさびしいです。でも今は、外出を控え、自宅での学習と適度な運動に取り組むしかありません。この行動は自分だけでなく、家族や仲間を守り、社会を守ることに繋がります。また、最前線で戦っている医療従事者、私たちの生活を支えるために今も働いてくださっている方々に感謝しましょう。この事態を一日も早く終息するために、そして未来を変えるために毎日奮闘されている方々を応援するためにも一人一人の自覚した行動が大切です。各ご家庭におかれましても、今まで以上の健康管理を注意して行い、感染予防に努めていただきたいと思います。

さて、令和2年度、本校は1年生178人の6学級、2年生161人の5学級、3年生153人の4学級の計15学級でスタートいたしました。今年度も「常に、よりよきものを、自ら生み出そうとする生徒」という学校教育目標の実現に向け、教職員がチームになって教育活動に取り組んでまいります。保護者や地域の皆様、今後とも、温かいご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。



### ＝ 臨時休業中の生活について ＝

このたびの新型コロナウイルス感染症の拡大につきまして、心よりお見舞い申し上げます。4月14日からの臨時休業、延長、そして再延長となり、各ご家庭にはご不便をおかけしました。保護者メールと学校ホームページで情報共有していただき、ご理解・ご協力いただいていることに感謝申し上げます。

- ・ 不要不急の外出は控えることを基本に、外出する際は「密集」「密接」「密閉」が重なる場所を避けることをお子様とご確認ください。また、健康観察を行い、毎日の体温の記録をお願いします。
- ・ 運動、食事、睡眠のリズムのある生活を大切にしてください。学校全体で取り組んでいる「Hibiki-6」を活用してください。
- ・ 学校からの課題や札幌市教育委員会の「学習課題」、紹介サイトなどを参考に計画的に学習に取り組んでください。
- ・ 臨時休業期間中、担任よりお子様の健康状態や学習状況を確認するために家庭連絡を行います。
- ・ 学校行事やPTA行事などについても、今年度につきましては大幅な変更となります。各方面と検討、調整のうえ、改めてご連絡させていただきます。
- ・ 心配なことがありましたら、遠慮なく学校にご相談ください。

# 本校の教育の方針と重点

教育 目 標	常に、よりよきものを 自ら生み出そうとする生徒 ◎真理を求め、新しい文化を創造する生徒 ◎人間・自然を大切にし、情操を豊かにする生徒 ◎健康でたくましい身体と、強じんな意思をもつ生徒
--------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------

学校経営の基本方針

小中連携・一貫教育の土台

- (1) 9年間の教育活動の充実
- (2) 小中教職員の交流・共有の推進
- (3) 保護者・地域・関係機関との連携による学校教育の充実

地域に根ざした学校、活力と潤いのある学校をめざして、  
全教職員が専門職としての自覚と誇りをもち教育活動を推進する

- (1) 教職員相互の協力体制を基盤とする学校経営
- (2) 一人一人を大切にされた教育活動の推進
- (3) 保護者・地域・関係機関との連携による学校教育の充実
- (4) 本校学校文化を継承するとともに、特色ある学校づくりへの意欲的な参画

重点推進目標

『活力ある教職員がチームとなり  
「知・徳・体のバランスのとれた生徒」を育てる』

☆ 教職員の健康とコミュニケーション（元気・根気・やる気）

- (1) 「学ぶ力」の育成
- (2) 「豊かな心」「健全な人間関係」の育成
- (3) 教育相談機能の充実
- (4) 「健やかな体」の育成
- (5) 「居場所づくり」「個に応じた支援」
- (6) 「信頼される学校」の創造

## 【令和2年度 教職員】

校長 吉本 晋      教頭 瀧澤 佳実

1年	教諭	教科	2年	教諭	教科	3年	教諭	教科
1組	楠本 正義	英語	1組	佐藤 寿彦	理科	1組	須河 一美	社会
2組	久保 賢事	社会	2組	金澤 美佳	数学	2組	北村 拓也	数学
3組	新家 翔太	英語	3組	伊藤 拓夢	国語	3組	山内 一憲	技術
4組	氏家 大輔	保健体育	4組	佐藤 亜美	音楽	4組	酒井 亜希	国語
5組	菊地 利浩	数学	5組	競 啓太	数学			
6組	佐々木直美	家庭						
所属	越智あずさ 小林 周朗 岩 渕 恵美	美術 理科 国語	所属	堀 貴子 佐久間 遼 鈴木 淳平 (平田 学)	社会 英語 保健体育 (保健体育)	所属	後藤 一真 高野 透 石川 祥子	英語 理科 国語
時間講師 志賀 望 (理科)			養護教諭 青島 綾加					
栄養教諭：羽田紗耶佳		事務職員：信太 絵理		校務助手：大澤 仁美				
用務員：市橋 誠二		スクールカウンセラー：金澤多希子						
学校司書：児玉 優子		ALT：Anne-Marie Cheung						

※国語・数学・理科・英語では、少人数授業やTT授業を行うことがあります。

※スクールカウンセラーは、原則毎週木曜日に来校しています。保護者からの相談も受けつけています。

また、6人の相談支援パートナー・学びのサポーターが、生徒たちの学習や生活についてサポートしています。